様式	₩ 1	\sim	\Box
かま ナしょ	# I	()	\rightarrow

〈令和7年度第1回〉	多様な人材
------------	-------

雇用就農資金助成金交付申請書(第_____回)

/臣/17/00/02 民				
一般社団法人 全国農業会議所会長	殿	_年	月	. 日
	事業実施農業法人等名			

雇用就農資金等実施要綱別記1第5の5の規定に基づき雇用就農資金助成金の交付を申請します。

法人等雇用就農者氏名							
交付期間	2025年	三6月1日		\sim	年	月	日
今回申請する助成金の対象期間	年	月 (日	\sim	年 ヶ月分)	月	日
今回の申請金額			F.]			

助成金の振込口座 ※初回申請時は必須。以降は前回と振込先が異なる場合のみ記載

フリガナ		フリガナ	
金融機関名		支店名	
預金種目 ※選択して下さい	当座 • 普通	口座番号	
フリガナ			
口座名義人名			

<今和7年度第1回>	事業実施農業法人等名:

法人等雇用就農者氏名:	
MATERIAL MAT	

各月実労働時間

≪①各月の実労働時間の状況≫

賃金締日・支払日

法人等雇用就農者の賃金締日・支払日および実労働時間を出勤簿・賃金台帳から転記してください。

※実労働時間 4月支払賃金の算定期間が $3/21\sim4/20$ \to $3/21\sim4/20$ の実労働時間数を $\lceil4月$ 」の欄に記入 4月支払賃金の算定期間が $3/1\sim3/31$ \to $3/1\sim3/31$ の実労働時間数を $\lceil4月$ 」の欄に記入

賃金締日 日締め 支払日 (当月・翌月) 日払い	月: 月 日 ~ 月 日 → 時間 月: 月 日 ~ 月 日 → 時間		
《②各月の研修内容》 各月の ※研修時間: 年間の研修時間がおおむね 各月研修時間	日~末日までの研修時間および実施した研修について簡潔に記載してください。 300時間以上である必要があります。 各月研修内容(実績)		
日: 時間 日: 日: 日: 日: 日: 日: 日: 日			
《⑤経営体チェック欄》 以下の点を満たしている場合、各欄にチェックをしてください 法人等雇用就農者が正社員として勤務している(独立支援タイプ又は新法人設立支援タイプの場合は従業員) 助成金申請期間を通じて、法人等雇用就農者の就業時間が週35時間(=月140時間)※以上ある 一変形労働時間制を採用している場合 「年間を通じて、法人等雇用就農者の就業時間が週35時間(=月140時間)※以上となる見込みである ※法人等雇用就農者が輝がい者の場合、または、育児・介護を理由に短時間動務を実施する場合は、週20時間(=月80時間) 所得税及び雇用保険料等の控除を行っている 研修計画に基づき適切に研修を実施した 「環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート」について応募時に申請した項目のとおり実践している 《⑥法人等雇用就農者チェック欄》以下の点を満たしている場合、各欄にチェックをしてください 上記の申請内容及び添付の出勤簿・賃金台帳等が実態と相違がない 経営体から、研修計画に基づき適切に研修を受けている			

賃金支払月: 各月に支払った賃金の算定期間